

ウェブ会議システムを利用する際の留意事項

日本土地家屋調査士会連合会

- 1 ウェブ会議システムを利用するために必要な機材及び環境等は、受講者自身でご準備ください。
- 2 研修に当たり、次の事項を遵守してください。
 - (1) メンバー全員の接続を確認してから、研修を開始してください。
 - (2) 事前に接続テストを行い、使用するシステムについて最低限必要な知識を有する状態で研修を実施してください。
 - (3) 研修の実施に適した環境で接続してください。
 - (4) 研修中に、メンバーが長時間にわたり接続できなくなった場合は、再度接続できるまで、研修を中断してお待ちください。
- 3 研修を充実させるために、次の事項を推奨します。
 - (1) 回線契約の内容によっては通信料金が高額になる可能性がありますので、データ通信量無制限の定額プランの利用を推奨します。また、安定した接続のため、有線での接続を推奨します。
 - (2) 他の受講者からご自身を認識してもらうことにより円滑に研修ができるよう、氏名の表示及びウェブカメラの接続・起動をお願いします。
 - (3) 複数の受講者が同じ端末から接続しても差し支えありませんが、受講者各々が別々の端末から接続して実施することを推奨します。
 - (4) ウェブ会議システムの接続を妨げる他のアプリケーション等は終了した状態にすることを推奨します。
- 4 ウェブ会議システムについて、以下システムを紹介します。
 - (1) Cisco Webex Meetings（提供：シスコシステムズ合同会社）
URL <https://www.webex.com/ja/video-conferencing.html>
 - (2) Microsoft Teams（提供：日本マイクロソフト株式会社）
URL <https://www.microsoft.com/ja-jp/microsoft-teams/group-chat-software>